

第8回 松戸クリスマス音楽祭 ～オペラティッククリスマスコンサート～

2019年12月7日(土) 1st ステージ13:45開場 14:00開演
2nd ステージ15:45開場 16:00開演

会場：松戸カフェ&バル類 047-711-8080

出演：樺沢わか子(メソソプラノ)・和田広野(バリトン)・池沢由香子(ピアノ)

演奏曲目：Ave Maria・O Holy Night 他

入場料：各ステージ 3000円(焼菓子&ドリンク付)

お申し込み：アトリエバッハ 080-5375-2876



メソソプラノ 樺沢わか子

フェリス女学院大学音楽学部、同大学院音楽研究科声楽専攻修了。
2001年よりドイツに留学、ブレーメン芸術大学を経て、カッセル音楽院声楽課程を最優秀で修了。
更にライプツィヒ音楽大学のR.ウェルナー教授の下で発声を学び、2007年2月帰国。
同年5月に東京にて帰国記念リサイタルを開催、好評を博す。
滞独中、モーツァルト「魔笛」「偽りの女庭師」に出演した他、数々の宗教曲のソロにも務めた。
2005年にはドイツ・リートプログラムのソロリサイタルを現地で開催。又、室内楽グループ「トリオ・コントラスツ」の一員としてドイツ各地にて演奏会を行い、現地の新聞でも高い評価を受けた。
又、毎夏、日独リーダークライス主催マスタークラスに参加、ドイツ・リートの歌唱・解釈を学ぶ。
2008年 東京アマデウス管弦楽団主催オペラ「魔笛」に侍女Ⅲ役で出演する他、同じく「魔笛」童子Ⅲ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役、「フィガロの結婚」マルチェリーナ役などで出演を重ねる。
また、各種コンサート等にも出演し、精力的に演奏活動を展開している。
2010年 第21回友愛ドイツリートコンクール入賞。
現在、日本声楽アカデミー正会員、東京室内歌劇場会員、東京オペラプロデュースメンバー。

バリトン 和田広野

日本大学芸術学部音楽学科音楽教育コースを卒業。
卒業後、2013年に日本オペラ振興会オペラ歌手育成部オペラ基礎コースに入所。
オペラ歌唱法を池田直樹・三浦克次・高橋正典、ドイツ・リート歌唱法を樺沢わか子の各氏に師事。
2015年秋よりシンフォニーサロン主催スキルアップセミナーを受講。
着実に研鑽を重ね、活躍の場を広げている。



ピアノ 池沢由香子

桐朋学園大学附属「子供の為の音楽教室」を経て、洗足学園音楽大学器楽科卒業。
97年ベストプレイヤーズコンクール入選。98年ハンガリー国立リスト音楽院教授キライ・チャバ氏のマスタークラスを修了、ディプロム取得。2000年より度々渡独、「日独リーダークライスマスタークラス」にて、更なる研鑽を積む。大学在学中より伴奏活動を始め、演奏会・コンクール・放送等での伴奏の他、ミュージカル「マイフェアレディ」「奇跡の人」のステージピアニストや、オペラ「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」「椿姫」「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」等数多くのオペラのコレペティを務める。
又、指揮法・外国語・歌唱法等を学び、その幅広い知識に基き「新国立劇場創立50周年記念ガラ」、同劇場「トスカ」、日本フィル定期公演「つばめ」(日本初演)、錦織健プロデュース「セヴィリヤの理髪師」、佐藤しのぶ「リサイタルシリーズ」「モノオペラ“電話”」等の字幕制作・公演字幕指揮も行う。
その他、角松敏生氏や東生たかお氏等のディナーショーにもピアニストとして参加。
オペラ・リート伴奏法を森島英子・平島誠也、S・ダダス、日本歌曲伴奏法を塚田佳男の各氏に師事。
現在、国際芸術連盟会員、東京リラの会ピアニスト。銀座日本料理いじま女将。

